



「エコンフォートハウスの森活プロジェクト」

北の森から南の森へ。

「森のふきん」スポンジワイプ、「森のスponジ」ポップアップスponジの
選択・消費がボルネオ熱帯林の保全と再生に。

～家庭の消費行動が地球温暖化 STOP 貢献につながるサステナブルな取り組み～

©HUTAN



<project 概要> プロジェクトローンチ : 2021年10月15日(金)

■急速に森林破壊が進むアジア最大の島ボルネオ熱帯林の保全と植林活動(再生)を行い、地球温暖化STOPに貢献。スポンジワイプ1枚の販売につき¥3、ポップアップスponジ1枚の販売につき¥1を、国際非営利団体 weMORIを通してボルネオに植林します。スポンジワイプ200枚が、ポップアップスponジ600枚が1本の木に。

3年GOALとして、2024年秋までに1万本の木を植え「エコンフォートハウスの森」誕生を目指します。

パッケージが順次切り替えになります。

「森のふきん」「森のスponジ」は木の端材から生まれ、暮らしに役立ち100%地球に還ります。あなたの今日の買い物が、ボルネオの森を取り戻す行動につながる。本来捨てられてしまう木の端材から繊維素=セルロースを取り出し、スポンジワイプ、ポップアップスponジの原料にしています。

スポンジワイプは管理された森(FSC)の端材から、ポップアップスponジは風倒木や廃材から製品をつくります。

スポンジワイプ、ポップアップスponジを選ぶことは、資源を大切にすること、森を元気にする保全活動にもつながります。商品を使ったあとは土に埋めれば地球に還るから、地球に余分なものも残しません。ひとりひとりの消費行動が、ボルネオの森の保全と再生につながるから、サステナブルな循環が実現できます。



■なぜ、ボルネオの森なの?■



地球温暖化の原因はCO₂と言われています。森はCO₂を貯蔵し、酸素を供給する役割があります。

アジア最大の島ボルネオの熱帯林は約1億3000万年前から存在する最古の熱帯林の一つであり、CO₂を吸収、貯蔵する量が非常に大きいのです。ボルネオの熱帯林は、半世紀のうちにその30%以上が破壊され、保全・再生が急務。

ボルネオに木を植え森を守ることこそ、私たちが最もスピーディーに地球温暖化STOPに貢献できる道なのです。生物多様性を守ることも同時に実現させます。

■ プロジェクトのはじまりのお話

エコンフォートハウスの森プロジェクトは、エコンフォートハウス代表高橋百合子と、weMORI 代表で環境活動家の清水イアンとの出会いが始まります。「ひとりひとりの暮らしから地球環境へ貢献したい」高橋の思いと「森の保護や再生アクションを誰もが参加できる仕組みをつくり、生物多様性と地球温暖化を防ぎたい」清水氏の思いが、1つに繋がりました。一見異なるようで、目指す GOAL は同じ。

コレクティブインパクトで GOAL の実現を加速させることを誓いあった二人。その思いの共鳴が、いま新しい常識を創ります。



■ 森活プロジェクトチーム紹介

weMORI（ウィモリ）紹介

清水イアンとアレキサンダー・シガーズが共同で立ち上げた日本生まれの国際非営利団体。急速に減少している世界の森をワンタップで簡単に保護・再生することができるアプリ＜weMORI＞を開発しています。森を保護・再生することは、環境の2大危機である「気候変動」と「生物多様性の減少」に対して、即効性があり大きな効果を持つ取り組みです。weMORIは「簡単なアクション」と「コラボレーション」を通じて、世界中のコミュニティを動員し、具体的な森林保全活動を進めています。今回、エコンフォートハウスの森活プロジェクトは企業との初コラボレーションです。

weMORI ホームページ：<http://ja.wemori.org>



ecomforHouse 森活チームよりメッセージ

いつも、スポンジワイプ＆ポップアップスポンジを販売、応援くださりありがとうございます。サステナブル代表商品であるエコンフォートハウスのスポンジワイプ＆ポップアップスポンジを通して、これまで以上に、ひとりひとりの暮らしから、たった1個の買い物から地球環境への貢献につながり、誰もが簡単にアクションできる仕組みをつくりたいと願い、実現したプロジェクトです。地球環境の問題はみんなの問題です。猶予はありません。あきらめず、100年度の地球は必ず良くなっていると信じ、みんなで行動しましょう。Action for the movement.

(エコンフォートハウス森活プロジェクトチームリーダー 関純子)



輸入販売元：イーオクト株式会社
TEL：03-3406-6369
詳しくはエコンフォートハウス
www.ecomfort.jp